

〔記入例〕

様式第 12 号の 2 (第 30 条の 2 関係)

消防訓練計画通知書

① ○○年○○月○○日	
久米島町消防本部消防長 様	
② 届出者 (防火管理者) 職 : ○○小学校教頭 氏名 : ○ ○ △ △	
久米島町火災予防規程 (平成 14 年久米島町訓 り、消防訓練の実施を通知します。 ※届出者の押印は廃止しました。	
訓練日時	③ ○○年○○月○○日 ○○時○○分 ~ ○○時○○分
事業所名	④ ○○小学校 (用途) ⑤ 学 校
事業所所在地⑥	久米島町字○○ □□ 番地 TEL (○○○)○○○○
参加人員⑦	200名 責任者 (職・氏名) ⑧ ○○主任 ○○ △△
消防職員派遣の要否⑨	<input checked="" type="radio"/> 要 ・ 否 (要にあつては、実施日等について、事前に消防署と打ち合わせを行い実施する事。)
防火管理に係る消防訓練種別⑩	<input checked="" type="checkbox"/> 総合訓練 (消火、通報及び避難誘導訓練を連携して行う場合)
	<input type="checkbox"/> 部分訓練 (<input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> 通報訓練) ※個別で行う場合
訓練概要⑪	[例] ○○学校○○教室△△階□□室から火災が発生した想定。 火災発生から、初期消火、避難誘導、119番通報訓練を行う。 ○○に避難完了後、消火器取り扱い訓練を実施。
※受付欄	
※経過欄	
システム登録	
年 月 日 氏名 :	
指令センター電話 098-921-8119	

備考

- 1 119番に電話がつながった場合、冒頭に「訓練 訓練」の言葉を2回確実に入れること。
- 2 訓練の種別及び消防職員の派遣の要否欄については、該当するものを○で囲むこと。
- 3 訓練概要に実施概要が記載しきれない場合は、別紙とすること。
- 4 訓練種別の□にレのチェックを入れてください。
- 5 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。

【訓練計画書記入要領】

- ① 訓練届け出の日付を記入。
- ② 届出者 基本的には防火管理者が届出者となる。

※防火管理者を選任していない場合は、防火対象物の管理権限を有するものが行う。

※届出に伴う押印は廃止しました。
- ③ 訓練日時 訓練を実施する日時を記入する。

※変更がある場合は、電話での変更で構わない。
- ④ 事業所名 訓練を実施する事業所の名称を記入

〔例〕 ○○学校、□□ホテル、△△株式会社等
- ⑤ 用 途 事業所の用途、形態を記入

〔例〕 学校、ホテル、飲食店、工場等
- ⑥ 事業所所在地 訓練を実施する所在地住所、電話番号を記入

※電話番号は確実に連絡の取れる番号を記入
- ⑦ 参加人員 訓練に参加する総人数を記入

※学校においては、職員数と児童生徒数をそれぞれ記入
- ⑧ 訓練責任者 責任者は防火管理者であるが、訓練責任担当がいれば、その責任

担当で構わない
- ⑨ 消防職員の派遣 消防職員の派遣については、事前に確認を行い依頼する。
- ⑩ 訓練種別 実施する訓練項目に☑を入れる。

※119番通報訓練を行う場合は、消防署に事前連絡し実施する事。
- ⑪ 訓練概要 実施する訓練計画の内容を記入する